

2025.5.30

報道関係者 各位

< 配信枚数1枚 >

大阪・関西万博

6 月開催 立命館が届ける注目プログラム第 2 弾を公開！
～立命館守山中学校 3 年生全生徒による謎解きゲームなど、学生・生徒が活躍～

学校法人立命館(所在地:京都府京都市、総長:仲谷善雄)は、学園ビジョン「R2030」のもと、未来社会に必要な「学びの実践」を重視し、大阪・関西万博に参画しています。会期中は、学生団体によるワークショップや研究発表および展示、附属校の児童・生徒による発表など、多彩なプログラムを展開しています。

2025 年 6 月には、立命館守山中学校 3 年生全生徒 174 人による体験型謎解きゲームや、立命館万博学生委員会「おおきに」によるワークショップや展示などを出展します。

■ 6 月の出展プログラム ※詳細は立命館万博特設サイトの「出展一覧」よりご確認ください。**◆ 6 月 9 日(月)～11 日(水) | 謎解きゲーム「いのちメーターで街を守れ」**

会場:アフリカダイニングルーム PANAF ステージエリア

立命館守山中学校 3 年生 174 人全員で、いのちをテーマにした体験型謎解きゲーム(小・中学生対象)を実施します。生徒が 3 年前から取り組んでいる企画であり、会場では運営も行います。短い劇を交えながら謎解きの解説を行うなど、来場者を巻き込みながら「いのち」について考える謎解きゲームを通して「探究学習」の成果を発表します。

**◆ 6 月 21 日(土)～22 日(日) | 立命館万博学生委員会「おおきに」ワークショップ・展示企画**

会場:電力館 併設ステージ(屋外)

立命館万博学生委員会「おおきに」に所属する班など、6 つの学生団体が主体でワークショップや展示を行います。異文化理解・環境・食・日本文化・コミュニケーション・ロボット操作・プログラミングなど、現代社会の課題や近未来について来場者とともに考えます。企画から運営までを学生が手掛け、対話を通じて未来社会を描く機会を創出します。



その他、立命館大学ゲーム研究センターは、6 月 16 日から 22 日まで関西パビリオン京都ゾーンにおいて、「京都と遊び」の企画展示を開催します。任天堂株式会社協力の元、明治 24 年頃の花札の版木とその摺り見本や、ビデオゲーム等が展示されます。ウーマンズ パビリオン「WA スペース」では、世界 111 カ国・地域から学生が集い、国際性豊かな教育・研究を実践している立命館アジア太平洋大学(APU)が、6 月 1 日に「女性の活躍とインクルーシブな未来への挑戦－APUでの実践を通じて－」というテーマで講演会などを開催します。最新のプログラムや詳しい出展内容は、立命館大阪・関西万博特設サイトで随時ご案内しておりますので、ぜひご覧ください。

■ 参考

- ・立命館 大阪・関西万博特設サイト <https://www.ritsumei.ac.jp/expo2025/>
- ・立命館 出展一覧 <https://www.ritsumei.ac.jp/file.jsp?id=651045>
- ・立命館守山中学校 謎解きゲーム <https://www.ritsumei.ac.jp/expo2025/special/sp06/>

本リリースの配布先:京都大学記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ、草津市政記者クラブ、文部科学省記者クラブ

● 出展・企画についてのお問い合わせ先

立命館大学 OIC 地域連携課

担当:一ノ瀬 TEL:072-665-2550 Email:oiiclec@st.ritsumei.ac.jp

● 取材・報道についてのお問い合わせ先

学校法人立命館広報課

担当:三好・覚(かく) TEL:075-813-8300 Email:r-koho@st.ritsumei.ac.jp

※ご取材希望される際は、広報課までお問い合わせください。